

医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院 広報誌「むさし」

MUSASHI

ご自由にお持ち帰りください



ご挨拶

Vol.03

2021年 冬号

医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院
広報誌「むさし」

MUSASHI

Vol.3・2021年 冬号

外来予約専用ダイヤルができました。

外来受診の予約・変更等は
こちらにお電話ください。

 096-339-1155

ご予約は定期受診の方が対象です。初診の患者様はご予約が出来ません（予約制の診療科は除く）。
尚、当日のご予約も出来ませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。

 医療法人 田中会
武蔵ヶ丘病院

<http://musashigaoka.tanakakai.com/>

〒861-8003 熊本市北区楠7丁目15-1
TEL 096-339-1161(代表) FAX 096-339-4717

[武蔵ヶ丘病院](#) [検索](#)



目次 CONTENTS

P.3 ご挨拶

医療法人田中会 理事長	田中英一
武蔵ヶ丘病院 院長	水流添周
武蔵ヶ丘病院 副院長	尾田新吾
医療法人田中会 副理事長／武蔵ヶ丘病院医局長	田中慎一郎
武蔵ヶ丘病院 事務長	松永宏二

P.7 丑年生まれの職員による今年の抱負

訪問看護 看護師	坂本 静香
リハビリテーション部 理学療法士	濱口 峻
看護部 回復期リハビリ病棟 介護士	塚本 騎士
栄養部 管理栄養士	中村 愛子
事務部 医事課	太田 恵理
看護部 地域包括病棟 介護福祉士	大坂 佳織
リハビリテーション部 作業療法士	平岡 美織
事務部 施設管理課	水野 浩
リハビリテーション部 理学療法士	林 優花
地域連携室 医療相談員	小佐井 悠希
通所リハビリテーション 理学療法士	園田 恭平
看護小規模多機能むさしケアマネジャー	馬原 博美
地域包括支援センターささえりあ武蔵塚 社会福祉士	山田 八央

(敬称略・順不同)

P.9 新型コロナウイルス感染症に関する 当院の対応と取り組みについて

表紙のひと

医療法人田中会 理事長 田中英一



医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院
広報誌「むさし」

MUSASHI

2021年 冬号

地域の皆様に当院をもっと知っていただきたい、好きになっていただきたいという思いから「MUSASHI」は誕生しました。年4回に分け、当院の紹介を中心に医療のことや地域のことなどを発信していきますので、どうぞお楽しみください。

発行年月 2021年2月 / 発行 武蔵ヶ丘病院 / 院長 水流添周



肥後銀行楠支店の向かいにある「うどんダイニングみのり」さん。冷えた体に優しく染みわたる出汁とつるんとした口当たりのうどんで、私たちのお腹と心を満たしてくれるお店です。

実はうどんは“太くて長い”ことから古来より長寿を祈る縁起物として食べられてきたそうです。

今年一年の健康を祈って、足を運んでみてはいかがでしょうか？

掲載店のご紹介



うどんダイニングみのり
創業32年。“地域に無くてはならない店づくり”というコンセプトの通り、楠境界の住民から愛され続ける人気のうどん屋さん。当院の職員も足繁く通っています。

営業時間／11:00～21:00 (OS20:30)
火曜・日曜休み
住 所／熊本市北区楠6-1-52 1F

ご挨拶

立春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。今年は新型コロナウイルス感染症急拡大で幕を開けました。初詣、ご家族や友人との再会、成人式など新年らしい気持ちを新たに
する機会も減る中でいかがお過ごしでしょうか。

昨年の今頃、新型コロナウイルスが拡がり始め当院においても感染対策を開始しましたが、まだまだ他人事のような感覚があり新型コロナウイルスに後ろ向きで保身的な姿勢であったと思います。しかし、時間の経過とともにこのままで良いのだろうかと思
い始め、昨年の秋頃に当法人の理念にその答えを見つけました。「医療を通じて人に、社会に、
貢献する。」有事の時こそ、改めて理念に立ち返り、地域医療を実践する。日々更新され
る新型ウイルス感染症に関する知見や対策を見逃さず、日常の医療に役立てる。地域の方々
の不安を払拭するため継続した自己研鑽と医療者としての責任と誇りを持つことなど
です。発熱者であってもそうでない方でも安心して受診していただける環境整備、体制強化
を進めていきます。

昨今、熊本においても医療提供体制が逼迫している中、基幹病院では大変な環境下で多
くの医療従事者が働いています。当院で新型コロナウイルス感染症者の収容は現状不可能
ですが、今後は退院された患者様を受け入れていきます。また、春から新型コロナワクチ
ンの接種が始まります。当院は接種を担当する医療機関に手を挙げました。接種に関する
疑問や不安に十分お答えできるよう情報を収集し、万全の準備を行っていきたくと思
います。

改めて今年は理念に立ち返り、勇気と覚悟を持って地域医療に最善を尽くす所存です。

医療法人田中会 理事長 田中 英一



厳しい寒さが続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
昨年は新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に始まり、世界中が大変なことになってしまいました。今なおコロナウイルスは猛威を奮っておりますが、私共としましては真摯に患者様と向き合い、地域住民の皆様健康を守ることを第一に本年も精進して参りたいと思います。

当院が目指す病院像は「真に地域に根ざした病院」例えるならば“大きな楠”のような病院です。医療、介護の提供のみならず雇用や医療教育、そしてコミュニティー創造の場として発展、成長していきたいと願っております。

皆様からの病院に対するご要望も随時受け付けておりますので、どうぞお気軽にご意見をお寄せいただければ幸いです。

本年も武蔵ヶ丘病院をどうぞよろしくお願い申し上げます。

医療法人田中会 副理事長
武蔵ヶ丘病院 医局長

田中 慎一郎



新年を迎え、気持ちも新たにお過ごしのことと存じます。
2021年が始まりました。日本そして世界中で昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症との闘いが続いています。当法人は、「医療を通じて人に、社会に、貢献する」を理念としています。コロナ禍の只中にある熊本の地域医療に最大限貢献するにはどうしたらよいかを職員全員で考えながら日々の診療にあたっています。

地域の先生方や介護施設、高次医療機関、公的機関と協力し、当院の設備や人的資源などを最大限に活かして、新型コロナウイルス感染症の診断や慢性期治療、治療を終えた方々の社会復帰・地域への復帰などに貢献していきます。

日々状況は変わりますが、その時々最善を求めながら、より良い1年にしていきたいと思います。

武蔵ヶ丘病院 院長 水流 添 園



昨年は東京2020に向けて華々しい飛躍の年になる筈でしたが、コロナの感染拡大に伴い、オリンピックはおろか忘年会さえ開催できない、密を避けながら耐え忍ぶ年となりました。

年度前半は外来患者数も減り、経営的にも厳しい状況が続きましたが、医局の先生方はじめ職員一同のご努力のお陰で、院内感染等も起こさず、業績も前年並みに近いところまで戻す事が出来ました。

正に職員全員の「精励刻苦」の賜物と感謝しております。

感染症との戦いがいつ収束するかは判りませんが、昨年一年間、皆で力を合わせて難局を乗り越えた事が、私達の貴重な財産になったのではないかと思います。

「艱難汝を玉にす」という言葉にありますように、これまでの経験を糧にさらなる飛躍を目指して行きましょう。

最後に2021年が明るい希望に満ちた年になりますよう祈念致します。

武蔵ヶ丘病院 事務長

松永 宏二



大寒の候、皆様お変わりはありませんでしょうか。

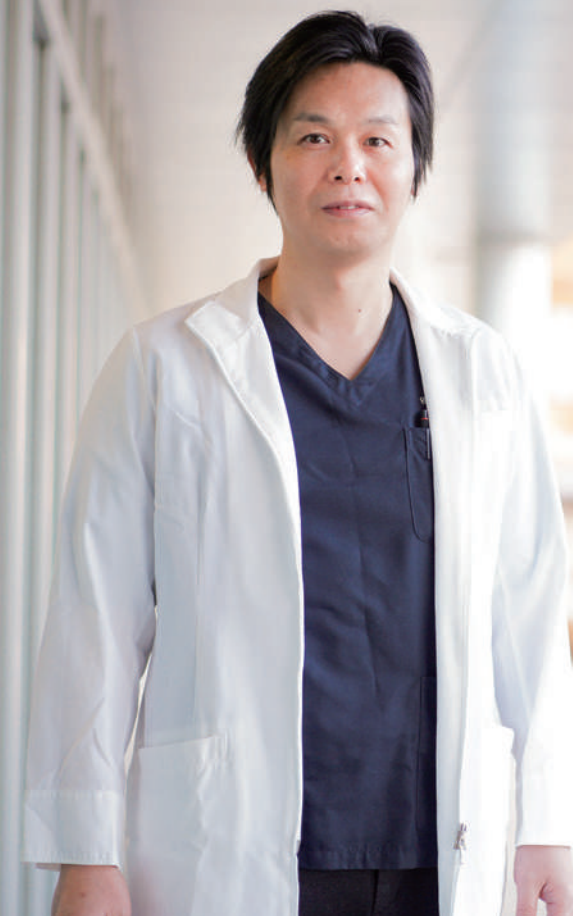
昨年は、新型コロナウイルス感染拡大という社会全体が重苦しい雰囲気でした。今年もまだまだ収まる気配がみられない中、医療に従事する者としてどのように患者様にとって安全な病院を維持していくべきか、地域の方々をどのようにして守れるのかを考えながら日々過ごしています。

感染対策のために、入院患者さんの面会禁止や正面玄関での検温、入院時や入院中の患者さんへの検査などで感染対策を行い、当院をご利用される患者さんやご家族の皆様にはご協力をお願いすることばかりになってはいますが、ご理解いただけますと幸いです。

令和3年スタートしましたが、これからも武蔵ヶ丘病院が地域の皆様の健康維持に役立てるように、感染対策を十分に行いながら安心して治療を受けていただける医療機関としてあり続けるように努力し、奮励して参ります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

武蔵ヶ丘病院 副院長 尾田 新吾



丑年 生まれの

職員による

今年の抱負

今年(丑)は年男・年女となった職員はなんと44名もいました。今回はその中から13名の職員に今年の抱負を述べていただきました！



看護部 回復期リハビリ病棟
介護士 塚本 騎士



来年の介護福祉士の試験に向けて、日々の仕事と勉強に励んでいきたいと思ひます。

栄養部
管理栄養士 中村 愛子



SINKA GYM で利用者様に満足していただける栄養指導ができるように努めたいと思ひます。

事務部 医事課
太田 恵理



昨年は入職したばかりで仕事に慣れることで精一杯だったので今年(丑)はスキルアップしていきたく思ひます。

訪問看護
看護師 坂本 静香



昨年10月より、訪問看護師として在宅医療の支援を行っております。今年(丑)は、訪問看護師として頑張ります。

看護部 地域包括病棟
介護福祉士 大坂 佳織



新年の抱負は自己管理の徹底とジョギングをすることです。コロナ終息に向けて頑張ります！

リハビリテーション部
理学療法士 濱口 峻



今年(丑)は独立をし、身の周りの生活のことも忙しくなってくる為、仕事との両立をしながら頑張りたいと思ひます！

リハビリテーション部
作業療法士 平岡 美織



趣味を見つけて、色々な事に挑戦していきたく思ひます。

事務部 施設管理課
水野 浩



家庭菜園を始め、失敗の繰り返しでしたが、今年(丑)は自分だけの収穫祭が出来るよう頑張りたいと思ひます。

リハビリテーション部
理学療法士 林 優花



患者様一人ひとりの気持ちに寄り添ったリハビリを提供できるように頑張ります。

地域連携室
医療相談員 小佐井 悠希



今年(丑)から日記をつけ始めました。三日坊主にならないよう、頑張りたいと思ひます。

通所リハビリテーション
理学療法士 園田 恭平



現状に満足せず、謙虚にひたむきに前進あるのみ！今年も様々なことにチャレンジしていきたく思ひます！

看護小規模多機能むさし
ケアマネジャー 馬原 博美



コロナ禍の中で、干支にちなみ、今は耐え、一歩着実に安心・安全な暮らしにつながるよう、努めて行けたらと思ひます。

地域包括支援センター
ささえりあ武蔵塚
社会福祉士 山田 八央



昨年バイクを買い替えたので、コロナが落ち着いたら遠方にツーリングに行きたいと思ひます。(早く生まれ～！)



○ 外来受診について

外来診療は、十分な感染対策と安全管理を行った上で通常通り行っています。
診療時間の短縮・変更はありません。

電話診療による処方箋の発行について ※ 初診の方は電話診療ができません。

当院に定期受診されている患者様に限り、電話による診療で処方箋を発行しています。
ご希望の方は下記までお電話ください。

外来予約専用 **096-339-1155**



○ 面会について

※ 熊本県内における新型コロナウイルスの発生状況に応じて、面会制限を緩和いたします。

入院患者様への面会は感染防止と安全確保のため、ご遠慮いただいています。
お渡しの物や洗濯物の引取等は、「荷物受け渡し窓口」にて職員がお預かりし、入院患者様にお渡ししています。

荷物受け渡し窓口 受付時間

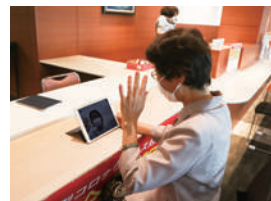
平日 15時～19時 土日祝 13時～17時

タブレットを通じて、
リモートで面会できる **院内テレビ電話サービス 実施中**

院内テレビ電話サービス 受付時間

平日 15時～17時 土日祝 13時30分～17時

⚠️ テレビ電話は院内専用です。院外の方へお繋ぎすることはできません。



○ 院内の感染対策について

医師や看護師、薬剤師などから集まった感染対策チーム (ICT) の指導・管理のもと感染対策を徹底しています。
日々、感染対策の設備も強化し、飛沫・接触感染の防止、院内クラスター回避に努めています。



アルコール消毒剤を設置

院内において不特定多数の方が触れるドアノブや、エレベーターのボタン付近にアルコール消毒剤を設置し、手指衛生を徹底しています。



自動検温機を設置

外来、健診センター、武蔵・大津トータルサポートセンターの受付前や入口に自動検温機を設置しています。



2020年12月末 **臨時外来棟を新設**

昨年12月末、新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザ等の診療を行うための「臨時外来棟」を当院敷地内に新設いたしました。発熱等の症状がある方と一般患者様の動線を空間的に分離し、外来や病棟など病院本館へのウイルス持ち込みを防ぐことで、患者様がより安心・安全に受診でき、職員も安全に対応できる体制の確保を目的としています。

臨時外来棟の設備について



▲ 各所にオゾン発生器や HAPA フィルター付きクリーンパーテーション、急速換気用の大型換気扇などを設置。



▲ ウイルスを不活化する人体に安全な紫外線照射装置。



▲ 待合室。

受診希望の方へ おねがい

受診を希望の方は、必ずご来院の前に当院の代表番号までお電話をお願いいたします。

今後も地域に根づいた病院として、必要な体制の強化に取り組み、発熱等の症状のある患者様への迅速な対応に努めます。